

スポーツ教育センター事業

1. 地域連携とスポーツ活動の単位化
2. 共同研究事業

1. スポーツ教育センターは新しい大学教育の取組として、課外のスポーツサークル活動（部活動・同好会活動）者を対象に、学生主体による地域でのスポーツ教室開催や総合型地域スポーツクラブとの連携によるスポーツ指導を単位化することが決定しました。全国でも例のない大学のボクシング部によるボクササイズ教室、陸上競技部による総合型地域スポーツクラブでの指導補助などが対象となります。ボクササイズ教室は毎週1回、地域のコミュニティーハウスを利用し、岡山大学ボクシング部、スポーツ教育センター、地区愛育委員会との共催で行っています。この活動は学生の双方向スポーツ教育活動であると同時に地域貢献にもなると思っています。

2. 産官学連携による共同研究事業の推進

1) 岡本製甲社とのシューズ開発研究

ウォーキング等のシューズの開発研究を通して、疲れにくく転びにくい靴を共同で開発したいと思っています。

2) 障害者スポーツ支援研究

三菱財団より研究助成金をいただき、障害者スポーツ：車いす陸上競技への研究と振興を目的した事業を推進しています。この事業は岡山大学教員、学生、NPO法人総合型地域スポーツクラブ「桃太郎夢クラブ」との協働で行っています。桃太郎夢クラブの専門的スタッフとともに、障害者スポーツ選手の支援、および障害をもつ子供たちにスポーツの楽しさ、爽快感を味わってもらい、より元気になるよう普及・振興をはかっていきます。

発表者 岡山大学スポーツ教育センター
スポーツ教育部門長 鈴木久雄